

平成 年 月 日

# 御 承 認 願

殿

茨城県坂東市生子2325

株式会社



代表取締役 北田光哲

謹啓 この度下記工事に別紙材料を納入いたしたく必要書類を添え  
申請いたします。

よろしく御承認の程お願い申し上げます。

敬具

記

工事名 : \_\_\_\_\_

納入場所 : \_\_\_\_\_

# エムエスパイプ

## REP管規格 (AS-58)

塩化ビニル管・継手協会規格

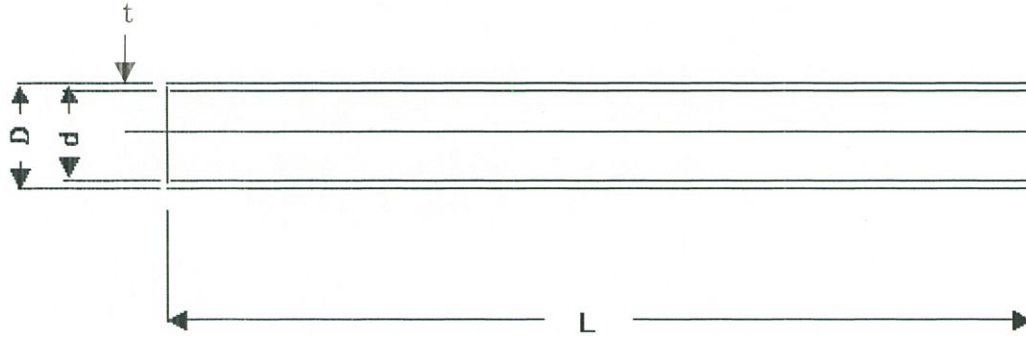
平成20年 6月 改正

	REP-VU管	JIS-VU管 (参考)
名称	排水用 リサイクル硬質ポリ塩化ビニル管	硬質ポリ塩化ビニル管
摘要範囲	無圧排水用途の 硬質ポリ塩化ビニル管	一般流体輸送配管に用いる 硬質ポリ塩化ビニル管
種類	REP-VU	VU
呼び径	40、50、65、75、100、 125、150：7サイズ	40、50、65、75、100、 125、150、200、250 300、350、400、450 500、600、700、800
性能	引張り強さ 23℃ 39Mpa 以上 偏平性 1/2 偏平で割れ及び ひびがあつてはなら ないこと ビカット軟化温度 76℃以上	引張り強さ 23℃ 45Mpa 以上 偏平性 1/2 偏平で割れ及び ひびがあつてはなら ないこと ビカット軟化温度 76℃以上 耐圧性 接合部耐圧性
外観及び形状、 寸法	外径 JIS と同じとする 肉厚 JIS と同じとする	規定有り
受口寸法	規定せず	規定有り
色	JIS と同じ	管の色は灰色とする。但し、受け渡し 当事者の協定によって他の色を使用し てもよい
材料	管の材料は、硬質塩化ビニル管・継手 廃材を主体とし、なお、可塑性を含む ものを用いたり、可塑性を使用しては ならない	管の材料は、塩化ビニルを主体とし、 管の性能に悪影響を及ぼさない良質な 安定剤を加える。なお、可塑性は添加 しない
試験方法	JIS と同じ	JIS
表示	管の種類及び呼び径 (例 REP-VU50) Ⓐの記号・製造年月または その略号・製造業者名 またはその略号	管の種類及び呼び径 (例 VU50) Ⓐの記号・製造年月または その略号・製造業者名 またはその略号

当社REP管表示例 Ⓜ エムエスパイプ Ⓐ REP-VU50 ∞PVC-U 9912



# REP 管寸法規格 (AS-58)



塩化ビニール管・継手協会規格

平成20年 6月 改正

単位：mm

種類		REP-VU						
区分	外径 (D)		厚さ (t)		参 考		長さ (L)	
	基準寸法	平均外径 の許容差	最小寸法	許容差	近似内径 (d)	質 量 (kg/m)		
呼 び	40	48.0	±0.2	1.8	+0.4	44	0.42	4000
	50	60.0	±0.2	1.8	+0.4	56	0.53	4000
	65	76.0	±0.3	2.2	+0.6	71	0.84	4000
径	75	89.0	±0.3	2.7	+0.6	83	1.17	4000
	100	114.0	±0.4	3.1	+0.8	107	1.76	4000
	125	140.0	±0.5	4.1	+0.8	131	2.78	4000
	150	165.0	±0.5	5.1	+0.8	154	3.99	4000

\*備考：{1} 平均外径とは、任意箇所における相互に等間隔な二方向の外径測定値の平均値または円周測定値の円周率3.142で除した値をいう。

{2} 表中の1m当たりの質量は、密度1.45/cm<sup>3</sup>で計算したものであり規格値ではない。

{3} 長さの許容差は±10mmとする。